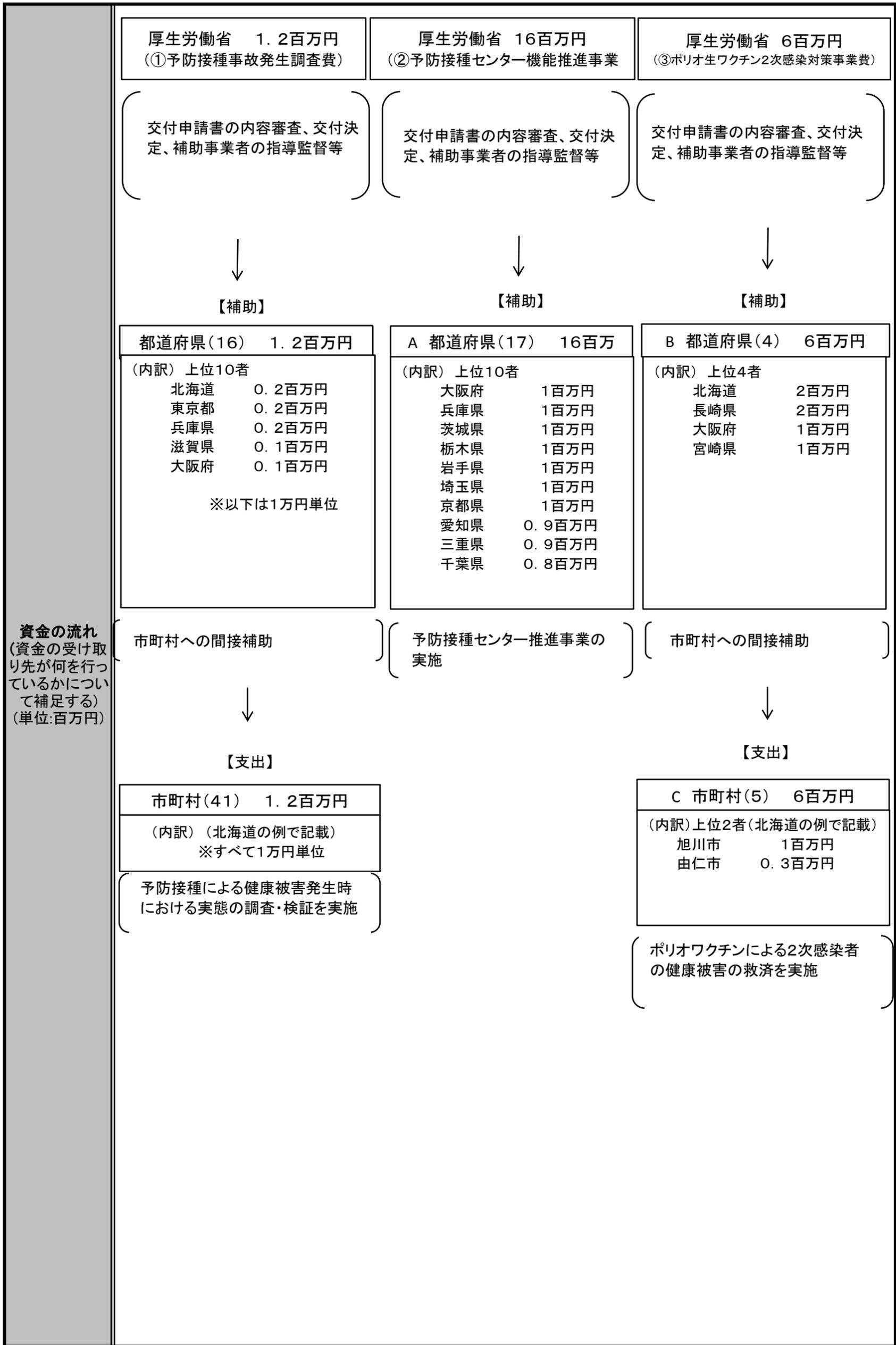


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	予防接種対策費	事業開始年度	昭和52年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	結核感染症課	結核感染症課 亀井 美登里		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	・「予防接種法及び結核予防法の一部を改正する法律の一部等の施行について」 ・「予防接種法の一部を改正する法律等の施行について」 ・「予防接種センター機能推進事業の実施について」 ・「ポリオ生ワクチン2次感染対策事業の実施について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	① 予防接種事故発生調査費: 予防接種による健康被害発生時における実態の調査・検証を実施すること。 ② 予防接種センター機能推進事業費: 予防接種を受けやすい体制の充実を図ること。 ③ ポリオ生ワクチン2次感染対策事業費: ポリオワクチンにおける2次感染者の健康被害を救済すること。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	① 予防接種事故発生調査費: 健康被害発生時に、市区町村において事故調査委員会を設置し、被害発生に関する詳細を検証するもの。 ② 予防接種センター機能推進事業費: 予防接種の専門医を配置した医療機関の接種体制を充実させることにより、接種体制の整備を図るもの。 ③ ポリオ生ワクチン2次感染対策事業費: ポリオワクチンによる2次感染者(間接接触感染者)の健康被害を救済するもの。 (補助率 ①2/3 ②1/2 ③2/3)					
実施状況	① 予防接種事故発生調査費 : 箇所数 41市町村 ② 予防接種センター機能推進事業費 : 箇所数 17都道府県 ③ ポリオ生ワクチン2次感染対策事業費 : 箇所数 4市町村					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	56	52	31	31	26
	執行額	21	23	25		
	執行率	37.5	44.2	80.6		
	総事業費(執行ベース)	48	53	58		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先・用途の把握については、事業完了後提出される事業実績報告書により把握。				
	見直しの余地	平成22年度予算において、謝金単価の見直しにより、対前年度99%(▲162千円)の規模に見直しを図った。				
予算・監視の効率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 予防接種センター機能推進事業について、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すること。					
補記						



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように記
 載)

A.大阪府 *負担率1/2のため国費相当に按分			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
報償費	予防接種相談業務	1			
計		1	計		0
B.北海道 *負担率1/2のため国費相当に按分			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	市町村に対する救済給付費の補助	2			
計		2	計		0
C.旭川市 *負担率1/2のため国費相当に按分			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
救済給付費	ポリオ2次感染による健康被害者に対する特別手当の支給	1			
計		1	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0